

今年度事業について活発な議論

健康総合対策事業委員会



健康総合対策事業委員会は、6月4日（木）、府国保連合会で開催された。本会草木事務局長は開会にあたり平成21年度事業については保険者の要望をふまえ積極的に取り組んでいきたいと挨拶した。

協議に入り、事務局より平成20年度国保連合会保健事業等の報告について、平成21年度国保連合会保健事業等の計画について、それぞれ説明をした。21年度新規事業の特定健診・特定保健指導受診率向上支援対策事業における特定健診・特定保健指導受診促進リーフレットについては作成配布時期、配布個数等について質問がなされ、その他にも事業費用や事業評価等について質問がなされ活発な議論となった。

また、事務局は22年度の保健事業計画を検討するため、各市町村や地区連絡会等における事業の実態や意向等の調査・把握に努め、保険者ニーズに合った事業を提案していくこととした。